

ちょっとひと言!!

市民の言



市民が市報委員に、行方市に皆さんの意見を寄せていただきました。

● 行方の地は、豊かな水と緑と広い大地に恵まれた、他に誇れる地域とっております。

ところが、数年前より市内の一部に猪の生息が確認され、現在はかなり広範囲で散見されるようになり、市では猟友会の協力を得て捕獲に努めているようです。

幸い、まだ人的被害はないようですが、特に親子連れの猪は危険とされ、繁殖も旺盛らしく、安心して生活できるような良い対策はないかと、日々心配している市民の一人です。

(70代・男性)

● 私は、悔いのない人生を送ってこれました。

これから年を重ねてゆく自分を想像する時、なるべく迷惑をかけ

ないような生き方をしたいと思っています。

市政にお願いしたい事は、これからの子どもたちが、次の世代を背負っていくために、人と人との繋がりの中、他人を思いやる心をいだし、自分のことだけにとらわれず、一生懸命に生きていくことが報われるような、そんな行方市になっていくことを、切に願います。

(60代・女性)

● 今、玉造中学校の野球部が存続の危機があると聞いています。その原因は色々あると思います。

サッカーブームといえどもそれまで、今の北浦中では部員が足りませんが2年後からは大勢が入部すると予想されています。

そのような北浦中と統合したら

との声も聞かれますが、それは一時凌ぎで勝ちを急ぐ方策であり、野球部存続には繋がりません。

未経験者の基本指導や保護者の負担軽減、部員間のトラブル話等が解決し、嬉しい便りが届く事を心待ちにしています。

(60代・男性)

● 生活道路の整備を早くお願いしたいです。

同じ市民として税金をちゃんと納付しているのに、私の家へ通じる道路は、車1台がやっと通れる幅です。

非常時には、救急車や消防車な

ど、なかなか入れず大変だと思っています。

この地区に長く住んでいるので、別なところへの転居などは考えられません。

早くどうにかしてください。

若い市長に期待します!

(60代・女性)

● 現在、北浦統合小学校が平成28年度開校めざして建設が進められているようですが、北浦幼稚園においては仮園舎のまま、その後の方針が明確に示されていないと思います。

行方市にとって、将来を担う子どもたちは、大事な宝です。子どもたちの教育環境には、不便さをきたさないよう素晴らしい環境を整備してほしいと切に願うものです。

(50代・女性)

● 麻生中学校のスクールバスについてです。部活の朝練で、バス通学の生徒は自由参加となつていますが、強制参加しなければレギュラーになれない部もあるそうです。

そのためバス契約をしても送って行く日が多くなっています。

雨の日か朝練のない日しか乗らないのに、片道1カ月分払うのはどうでしょうか。

そのような生徒の為、回数券を作り、乗った分だけ払うようになったら良いと思います。

(30代・女性)

暑中お見舞い申し上げます。

最近、地球温暖化の影響なのか、局地的な大雨や都内ではひょうが降るなど異常気象が続いております。

第2回定例会は、副市長・教育長など新執行部体制の中、北浦地区統合小学校施設整備事業を含む一般会計補正予算議案等22件を慎重審議し、原案どおり承認・可決し、6月18日に閉会しました。

サッカーワールドカップブラジル大会の日本対コートジボワールの一次リーグの対戦を、行方市文化会館で初めてのパブリックビューイングが実施され、設置された縦・横5メートルの大型スクリーンを前に、鹿島アントラーズの選手3人と500人の市民が観戦しました。残念ながら世界の壁を痛感した次第です。

さて、今回より「議会だより」にサブタイトルをつけさせていただきます。市民の皆さまに親しまれる広報誌を目指して委員会として鋭意努力していく所存でございます。

暑さ厳しき折ではございますが、皆さまのご意見・ご感想をお聞かせください。

(鈴木 裕)

編集後記

- 広報委員会**
- 委員長 栗原 繁
- 副委員長 鈴木 裕
- 委員 大原功坪 小林 久
- 高橋正信 平野 和